

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・年に2回火災防災訓練は、消防署や消防団の指導にて実施、地域住民も参加を呼びかけているが見学程度で協力体制は構築されていない。	・年に1回消防署、地域消防団、近隣住民との共同の防災訓練を計画実施する。	・防災マニュアルの見直し、避難時期や避難先を盛り込んだマニュアルを作成する。 ・地域運営推進会議等で地域住民への協力を自治会長・民生員・福祉協力員にお願いする。 ・地域住民との協力内容や、分担事項を具体的にする。	7ヶ月
1	35	・水害等自然災害における対策も具体化していない。	・自然災害時の避難場所、避難時期、手順の計画実施する。 ・避難場所としての指定をうける。 ・3日分の飲料水と食料の備蓄をする。	・自然災害時行動マニュアル作成する。 ・災害の態様に応じたシステムを構築する。 ・避難場所としての指定を行政に相談する。 ・飲料水・食料品100食分の備蓄をする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。